



**コモレビ** 会場の外では飲食ブースが並び、温かい料理やスイーツを楽しむ来場者でにぎわいました。屋内エリアでは、こだわりの手芸品や雑貨の販売が行われたほか、オリジナルの木軸ボールペンを制作できるワークショップも開催。子どもから大人まで、参加者それぞれが思い思いの時間を過ごし、終始あたたかな雰囲気になりました。

**バスターミナル 合同センター**  
2日間にわたり開催された「ICE CANDLE MUSIC TIME 2026」では、町内外から集まったミュージシャンたちによる多彩な歌や演奏が披露され、会場は音楽の温かな雰囲気満ちていました。  
会場内には飲食の売店も並び、来場者は料理やドリンクを片手に、ライブパフォーマンスをゆったりと楽しんでいました。

**にぎわいの広場**  
会場に並んだアイスキャンドルや氷のオブジェが来場者の目を惹きました。雪で作られたすべり台では、多くの子どもたちが歓声をあげながら滑り降り、会場は終始にぎわいを見せました。  
屋外プログラムでは、「ミニチュアジャンプ世界選手権」に加え、「アイキャン玉入れ選手権」や「アイキャンスノータイムアタック」など、新たなゲームも実施され、家族連れを中心にさらに盛り上がりを見せていました。

2月14日、15日の2日間にわたり、下川町の冬を代表するイベント「アイスキャンドルミュージアム」が開催され、今年で52回目を迎えました。にぎわいの広場、バスターミナル合同センター、コモレビの3か所の会場で行われ、今年も町内外から多くの来場者が訪れ、会場は幻想的な光に包まれました。